

平成28年第3回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
26	28. 9. 20	教職員の子どもと向き合う時間を確保するため、学校現場における業務等を改善し、多忙な勤務実態解消と労働条件改善を求める請願	中原区 川崎市教職員組合 ほか 9名	青 木 功 雄 花 輪 孝 一 山 田 益 男 佐 野 仁 昭 小 田 理 恵 子 添 田 勝 月 本 琢 也 重 富 達 也	<p>教職員が子どもと向き合う時間を確保するため、学校現場における業務等を改善し、多忙な勤務実態の解消と労働条件の改善のため、市に対して、以下の事項について要望します。</p> <p>1 教職員の業務の精選、全市的行事や本務外業務の見直しを行い、多忙化解消に関わる具体的な手だてを講じること。</p> <p>2 「勤務時間記録簿」を通して教員の勤務実態を明らかにし、労働条件の改善につなげること。また、メンタルヘルス対策やケア体制、両立支援・復職支援体制などの条件整備を進めること。</p> <p>3 県費負担教職員に関する権限の政令市移管による学級編制標準の見直し、学校現場を支援するための非常勤講師やサポーター、専門スタッフの配置のための予算、また、豊かな教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。</p>	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
27	28. 9. 21	教職員の勤務時間の適正な管理を求める請願	中原区在住者 ほか 1,710名	市古映美	<p>本市の教職員の病気休職者、そのうちの精神疾患の出現率は異常な水準です。原因の一つとして、学校現場では、勤務時間の適正な管理が行われず、長時間過密労働が進んでいることが考えられます。</p> <p>多くの教職員の健康が危険にさらされていることが予想され、一刻も早く、具体的な対策が求められています。以上の状況を踏まえ、以下の請願を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市教委は、教職員の健康と福祉の増進及び、法律で認められていない時間外労働をなくすため、勤務時間の適正な管理を実施すること。 2 市教委は、平成18年4月3日文科省通知「使用者は、労働時間を適正に管理するため、労働者の労働日ごとに始業、終業時刻を確認し、これを記録すること」を遵守した教育行政を進めること。 3 市教委は、平成29年度からの県費負担教職員給与政令市移管を機に、教職員の出校・退校時刻を把握して、常に適正な勤務時間管理(休憩時間を含む)に努めること。 	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
28	28. 10. 7	J R南武線稲田堤駅の踏切（観光道踏切）の早期危険解消を求める請願	多摩区 菅の町の安全を守る会 ほか 5,060名	松原 成文 河野 ゆかり 露木 明美 井口 真美 月本 琢也 添田 勝 渡辺 あつ子 小田 理恵子	J R南武線稲田堤駅の混雑緩和と踏切事故防止のため、臨時改札口を求める請願が平成14年11月に提出され、全会一致で趣旨採択、平成22年2月、J Rとの協議の結果、橋上駅舎化が決定し、平成26年3月に地元説明会が実施されました。駅利用者は年々増加し、観光道踏切の危険は増す一方です。地元説明会での内容のとおり、平成29年度末の1日も早い完成を切望しています。 1 駅利用者、踏切横断者の増加による危険増加からの通学路の安全対策並びに橋上駅舎事業に必要な用地取得に伴う地権者への丁寧な移転補償により、早急な駅整備事業の実現を求めます。 2 整備事業完成までの安全対策として、南側に暫定改札口を設置し、危険軽減による安全対策を求めます。	まちづくり 委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
29	28. 10. 13	川崎市公共施設である軟式野球場を安全に利用できる施設改善および利用向上に関する請願	川崎区 川崎野球協会 ほか 6,788名	松原成文 沼沢和明 織田勝久 佐野仁昭 渡辺あつ子 小田理恵子 月本琢也 添田勝	<p>市の施設である有料軟式野球場について、適正に整備をお願いするとともに、年間を通しての維持管理体制の充実を図っていただきたい。</p> <p>また、瀬田地区駐車場は、15か所の施設と釣りや散策などの施設利用者（団体）が利用していますので、施設利用者の公平・公正の観点から15ある施設の中間地点に駐車場の位置を移動していただきたい。</p> <p>なお、軟式野球場施設利用者の利便性と利用率の向上を図っていただくために、「平成29年春の野球場団体登録制度の見直し」を延期して、対策期間を設けるとともに、新たなグラウンドの貸出方法等のモデル試行の取組をお願いしたい。</p>	まちづくり委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
61	28. 9. 27	小杉駅北口地区開発計画（元ホテルエルシー跡）について、地域住民に説明して意見を聴取し、計画に反映させるように、市の責任で徹底することを求める陳情	中原区在住者 ほか 627名	<p>小杉駅北口地区開発計画（元ホテルエルシー跡）について、地域住民に説明して意見を聴取し、計画に反映させるように、市の責任で徹底してください。</p> <p>1 小杉駅北側の開発計画においては市の定めた方針として、計画が固まる前の段階で、計画を周知・説明し、住民の意見を聞き、できるだけ計画に反映させることとなっています。小杉駅北口地区計画においても、市及び事業者による説明会を開催して住民の意見を丁寧に聞いて計画に反映するようにしてください。</p> <p>2 低炭素都市づくり・都市の成長の誘導ガイドラインを適用して容積率を増加するのであれば、どのような項目を具体的にどのように評価するのか、その内容を明らかにしてください。さらに、ガイドラインの規定に基づいて、事前に周辺住民に市及び事業者から説明して、意見を聴取して計画に反映させるように指導してください。</p> <p>3 これまで都市計画審議会にて認めてきた日石社宅跡地と日医大跡地の4棟の超高層マンションと、今回の北口地区計画の超高層マンションと併せて、地域にもたらすこれらのビル群によるビル風、日影、鉄道を含む交通混雑などの複合的な影響を市の責任において調査し、住民の不安を解消するための具体的な対策を明らかにしてください。</p>	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
62	28. 10. 13	県立川崎図書館の貴重な資料と機能をどのように運営するのか、具体的な説明と市民の意見を聞く公聴会の、川崎市での開催を求める陳情	麻生区在住者 ほか 173名	<p>1 県立川崎図書館の川崎の地で収集された貴重な資料を分散させず、その機能とともに川崎に存続させるよう県に働きかけてください。</p> <p>2 県立川崎図書館の全国に誇るべきレファレンス機能を維持するよう県に働きかけてください。</p> <p>3 県立川崎図書館がKSPに移転して図書館としての機能が維持できるのか、その運営方法を事前に市民に公開し、市民の意見を聞くよう県に働きかけてください。</p>	文教委員会
63	28. 10. 13	船舶給水の見直しに関する陳情	川崎区 株式会社 宏洋商会	<p>船舶給水の見直しについて陳情いたします。4月より新しい方式で事業を行っておりますが、事業者は毎月毎月赤字です。必要性と赤字での事業を再検討してください。</p> <p>1 港湾法第12条について、横浜、東京、千葉と川崎の港湾管理者の責務を比較・検討してください。</p> <p>2 船舶給水は特殊で、採算など取れる事業ではありません。このままでは川崎港から給水事業がなくなるかもしれません。大問題です。どうぞ引き続き船舶給水ができるべく御審議ください。</p>	環境委員会